

藤女子大学における科学研究費補助金による研究活動の不正行為について

1. 案件概要

平成27年5月、藤女子大学に同大学文学部 金戸 幸子 元准教授の論文に広範囲の無断流用があるとの申立があった。

これを受け、大学が調査委員会を設置し調査を行った結果、申立により指摘された2編の論文において盗用があると認定され、これらすべての論文に金戸元准教授が関与していたと判断された。

2. 調査経過等

平成27年 6月11日 藤女子大学において調査委員会を設置（以降、平成27年8月10日までに委員会を計3回開催）
平成27年 8月27日 研究不正調査委員会の調査報告書が承認された
平成27年10月22日 調査結果について公表

3. 調査結果の概要

【不正行為について】

盗元は、金戸元准教授が研究分担者であった科学研究費補助金「(基盤研究(B) 東アジアにおける移民の編入モードと移民政策の動態的研究-日本・韓国・台湾の比較-)」に係る現地調査報告書であり、盗用と判断された論文2編にはほぼ同様の文章が広範囲にわたって確認された。

当該調査報告書は、研究分担者がそれぞれの立場から独自の視点で研究内容を取り纏めた報告書を集める手法であり、金戸元准教授が研究代表者並びに他の研究分担者に無断で論文内容を自身の論文2編に取り込む行為については、当該研究分野の慣習からあり得ないことであり、盗用であると認定した。

【研究計画調書及び研究費の支出について】

金戸元准教授を研究代表者若しくは研究分担者とする科学研究費補助金のうち、これらの論文が研究実績報告書または研究成果報告書に含まれたものは2課題であり、不正行為と直接関係のある支出はなかった。

(関係研究課題)

- ① ・ 研究課題名 東アジアにおける移民の編入モードと移民政策の動態的研究-日本・韓国・台湾の比較-
- ・ 課題番号 24402034
- ・ 研究種目 基盤研究(B)

	配分額	うち研究分担者経費
平成24年度	6,370千円	780千円
平成25年度	8,060千円	1,040千円
平成26年度	3,120千円	221千円
計	17,750千円	2,041千円

・不正行為と直接関連がある支出 なし

②・研究課題名 越境結婚からみる台湾「国民国家」の変容と東アジア地域
秩序の再編に関する動態的研究

・課題番号 24510354

研究種目	基盤研究(C)配分額	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
		1,170千円	2,600千円	1,560千円	5,330千円

・不正行為と直接関連がある支出 なし

4. 機関による措置

(1) 不正行為があったとされた論文の取り下げ

不正行為のあった2編については、すべて取り下げられている。

(2) 機関における処分の状況

諭旨解雇相当(平成27年9月30日)

※平成27年9月26日退職